

スポーツ庁「スポーツエールカンパニー」の認定を7年連続取得 ～ 西日本の信用金庫で初の「シルバー認定」～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、1月31日、従業員の健康増進に向けスポーツ活動の促進に積極的に取り組む企業として、今年度もスポーツ庁から「スポーツエールカンパニー」の認定を受け、7年連続で認定を受けた企業に付与される「シルバー認定」となりました。なお、「シルバー認定」の登録は西日本の信用金庫では初めてとなります。

当金庫は、今後もより一層職員の健康増進を図るため、スポーツ活動の促進に取り組んでまいります。

記

1. スポーツエールカンパニーとは

「働き盛り世代」のスポーツの実施を促進し、スポーツに対する社会的機運の醸成を図ることを目的に、平成29年に創設されました。従業員の健康増進に向けスポーツ活動の促進に積極的に取り組む企業を「スポーツエールカンパニー」としてスポーツ庁が認定する制度です。

2. 当金庫の主な取り組み

- (1) 地域のスポーツ・ウォーキングイベントに協賛、協力。役職員と家族も多数参加。
「大阪ウォーキング」「OSAKAシティウォーク」「Do Sports Fes」など
- (2) スポーツクラブ活動の推進・支援等を実施。
軟式野球部、バレーボール部、フェンシング部など
- (3) 福利厚生サービスを導入し、健康サポートアプリを利用した日々の健康管理および運動を推奨。
また、大阪府信用金庫健康保険組合と連携したイベントへの参加を職員に推奨し、職員の運動を促進。



スポーツエールカンパニー
「シルバー認定」ロゴ

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

